

■建設業の事例

高い志、だからこそ株式上場を実現！

建設業は危ないと言われたこの20年、この間に株式上場を実現した企業です。

この時代にヒットする事業はどのような業種ですか、このような質問をよく受けます。

しかし、事業は経営戦略次第です。業種は関係ないものです。

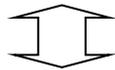
事業の当初は足場事業を行っていましたが、市場の相乗効果を考え、住宅外装のリフォーム事業、新築住宅への取組み、更には、コンクリート構造物のリフォーム市場に参入しました。

●一緒に取組んだこと

- ・高いビジョンに基づく事業計画の策定
- ・技術開発助成金の受給
- ・直接金融市場への取組み
- ・ライセンス事業ノウハウの策定
- ・内部管理体制の構築

●業績改善

出会って7年後の株式市場への上場



17年後、年商18億円、経常利益1億7千万円

事業は起業の連続。

足場事業、住宅外装リフォーム、新築住宅、コンクリート構造物の外装リフォーム事業と現在、どれも収益事業です。

起業が企業になる。

ビッグビジネスをやりたい。この目標を実現するために株式上場を狙い、その目標に相応しい事業計画を描き、ビッグなビジネスプランコンテストでグランプリを受賞し、ビッグな株主を形成することで販路開拓、資金調達、人材確保を図って来ました。

夢に期限を付け、目標としました。

今後も、日本の株式市場のトップを目指しています。

高い志こそ、全ての行動の源泉！